

# ディケンズ・フェロウシップ日本支部春季大会

## Spring Conference, Japan Branch of the Dickens Fellowship

At Yamaguchi University, June 10, 2006

日時 2006年6月10日(土) 13時50分より

会場 山口大学学生会館2階会議室,

〒753-8511 山口県山口市吉田1677-1 JR山口線湯田温泉駅から車10分または徒歩20分

### プログラム

### Program

#### 1 開会 Opening (13:50~14:10)

開会のことば  
挨拶

日本支部長  
山口大学教育学部長

原 英一  
吉田 一成

Eiichi Hara, President of the Japan Branch  
Issei Yoshida, Dean of the Faculty of Education,  
Yamaguchi University

#### 2 講演1 Lecture 1 (14:10~14:50) 司会 小野寺 進 (弘前大学)

寺内 孝「ディケンズはキャサリンと和解できたか？」

Takashi Terauchi, 'Could Dickens be reconciled with Catherine?'

ディケンズは1858年にキャサリンと別居し、エレン・ターナンを愛人としたが、かれはその後、キャサリンにどのような思いを抱いていたのであろうか。果たして和解できる心境にあったのだろうか。この点に焦点を絞り、事件の発端からディケンズの死までを考察したいと思う。

#### 3 講演2 Lecture 2 (15:00~15:40) 司会 玉井 史絵 (同志社大学)

桐 正行 (中京大学) 「チャールズ・ディケンズの家、サマセット・モームの家」

Masayuki Toga, 'The House of Mr Dickens, the House of Mr Maugham'

家は住人の内面の投影。であるはずながら、作家が作中人物に与える家は、ときに住人の内面と距離がある。ここでは、家に意味を持たせる作家、家に意味を持たせぬ作家、家に無関心の作家をイギリス小説史に確認の上、作中人物がものとしての家の呪縛から解放されていく過程について、デフォー、ディケンズ、モーム、V. S. ナイポールら男性作家の作品を参照しながら、考えたい。

#### 4 特別講演 (16:00~17:30) 司会 西條 隆雄 (甲南大学)

Special Guest Lecture

Dr Tony Williams, 'Dickens and "The Moving Age"'

followed by a reading from chapter 9 of *Great Expectations*

#### 5 懇親会 (18:15~20:30) Buffet Party at Hotel New Tanaka

会場 ホテルニュータナカ (大会会場から送迎バスで移動します。)

〒753-0056 山口県山口市湯田温泉2-6-24 TEL : 083-923-1313 Fax : 083-925-6316

会費 7,000円

※懇親会のご出欠について、同封の葉書にてご回答ください。

※支部会員以外の方も自由にご来聴ください。

## 山口での交通と宿泊のご案内

山口大学構内は車両乗り入れ可です。タクシーご利用の際は「山口大学学生会館」と行き先をお伝えください。湯田温泉駅から700円くらいです

バス停は湯田温泉駅からかなり離れたところにあります(アクセスマップ参照)。湯田温泉から山口大学まで170円です。第2土曜日のバスダイヤは下記リンクの通りです

<http://homepage1.nifty.com/takechi/0510/4houfu/23.html>

飛行機をご利用なされる場合は、山口宇部空港⇄山口市内片道1500円の乗合タクシーサービスがあります(名称：空港エクスプレス、要予約)。ご利用日の前日18:00までにフライトNo.と時間、行き先を連絡して予約します。帰りのタクシーを予約することもできます。ご利用日の前日18:00以降にタクシー会社から予約確認が入りますので携帯があれば便利です。お申し込み・お問い合わせは大隈タクシー(TEL: 0120-31-0860)まで

<http://www.osumi.gr.jp/taxi>

山口宇部空港⇄新山口駅連絡バスは片道870円です。ダイヤは次のリンクで確認できます

<http://www.yamaguchiube-airport.jp/>

### 宿 泊 に つ い て

懇親会会場のホテルニュータナカのご好意により、フェロウシップ会員限定の宿泊プランを下記の通り用意いたしました(1泊朝食付、税、サ込)

シングル	6450円
ツイン	13900円
ツインのシングルユース	8760円

ご希望の方はホテルニュータナカ(TEL: **083-923-1313**)まで直接電話でお申し込みください。

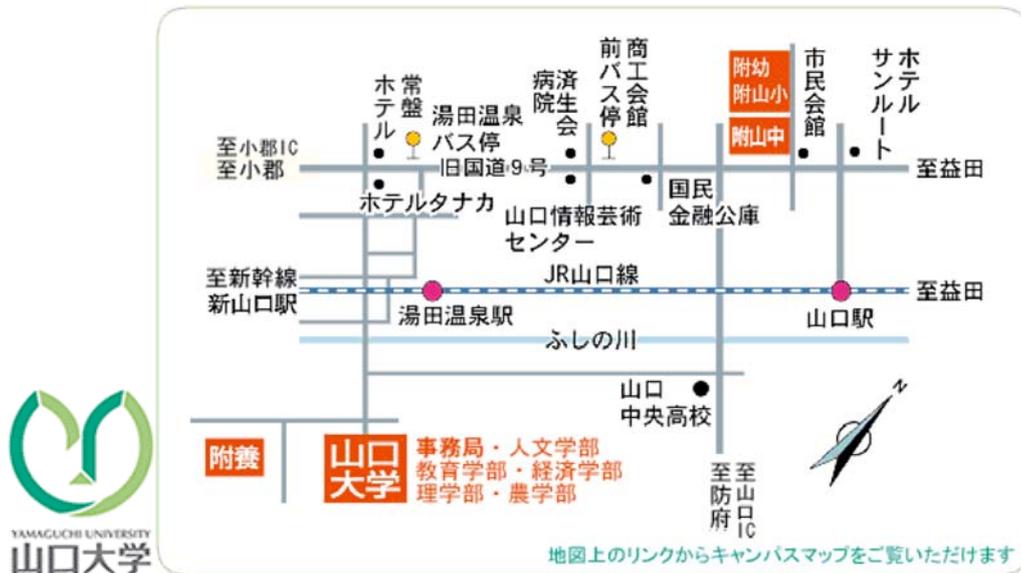
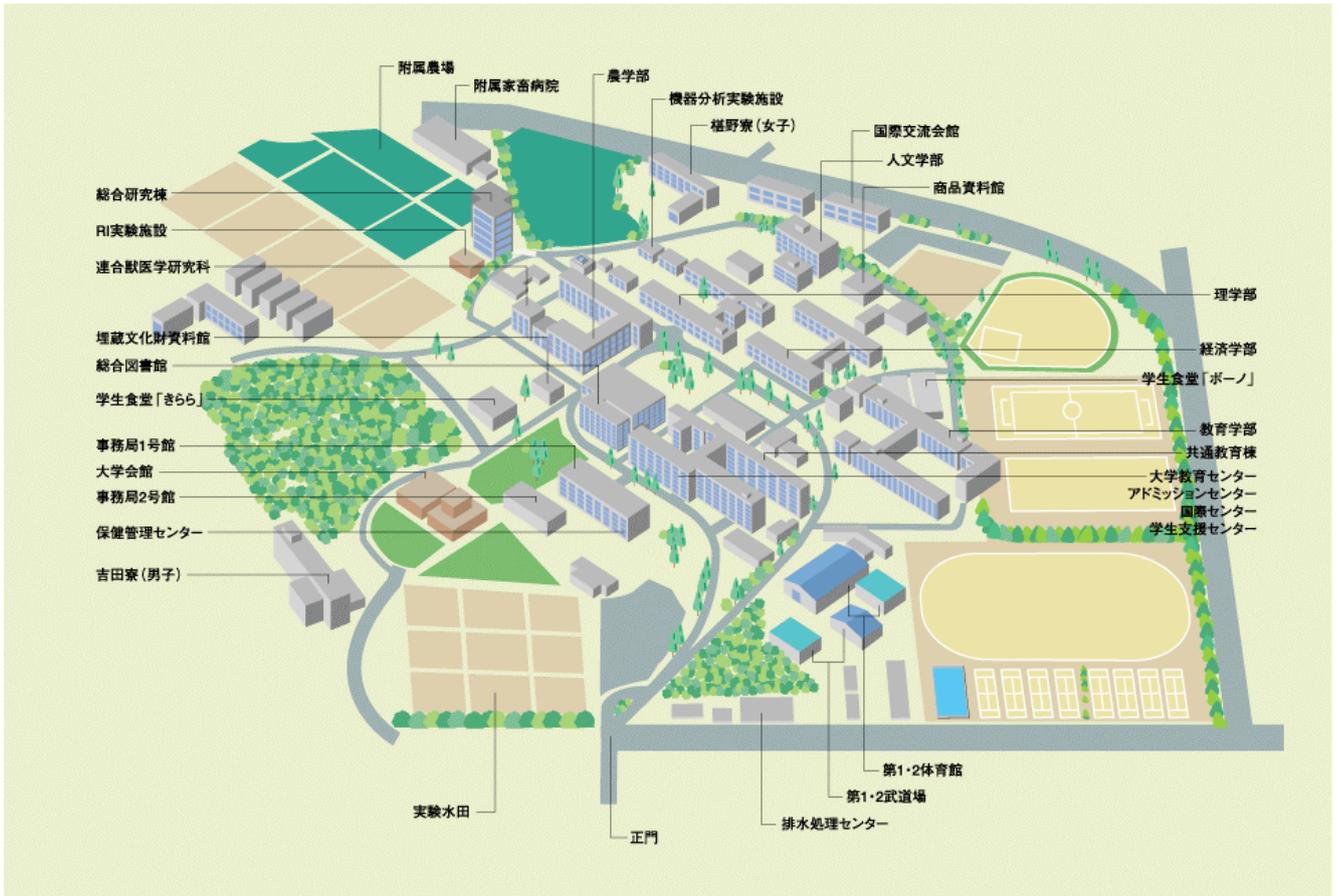
ご予約の際には必ず「ディケンズフェロウシップ」と団体名をお伝えください。ネット予約では申し込みできませんのでご注意ください。数に限りがございますので、お早目の予約をお願いいたします。

**宿泊者が延べ50人以上ですと(財)山口観光コンベンション協会から開催助成金が交付されます。ぜひとも交付が実現されるよう、会員以外の方もお誘いください。100人以上ですとさらに交付金の額が大きくなります。**

以上の内容につき、ご質問等は武井までお願いいたします

E-mail: [ysatis@pop02.odn.ne.jp](mailto:ysatis@pop02.odn.ne.jp)

Tel/Fax: 083-933-5419 (勤務先)



- 新幹線新山口駅、JR山陽本線新山口駅からJR山口線「湯田温泉駅」下車。  
湯田温泉駅入口バス停からJRバス山口大学行「山口大学」下車。
- 新山口駅前（在来線口）から防長バス「県庁前行（八方原・平川・山口大学・西京橋・日赤経由）」に乗り「山口大学前」下車。
- 新山口駅前（在来線口）から防長バス「井開田行」、「県庁前行（市民会館・西京橋・日赤前経由）」、「スポーツの森行」に乗り「湯田温泉」下車。防長バス「新山口駅行（山口大・南本町経由、リハビリ・八方原経由）」、「リハビリ病院行」に乗り換え「山口大学前」下車。
- 新山口駅前（新幹線口）からJRバス「東萩行(特急)」に乗り「湯田温泉通」下車。JRバス「山口大学行」に乗り換え「山口大学」下車。
- 山口宇都宮空港到着便に合わせ宇都宮市営バスで新山口駅新幹線口へ約30分。
- 中国自動車道小郡ICを降りて国道9号線を山口方面へ約11km車で15分。  
中国自動車道山口ICを降りて県道山口・防府線を湯田温泉方面へ約7.5km車で12分。
- （徒歩の場合、湯田温泉バス停から約35分、JR湯田温泉駅から約25分）

## ホテルニュータナカについて

ホテルニュータナカは、山口県唯一の設備を誇る都市型ホテルとなっております。

山口県庁近くにあり、シティホテルとしての機能と温泉地ならではの家族的な温かさを備え持つホテルニュータナカ。

ホテル屋上には露天風呂があり、天気の良い夜には星空と温泉街の夜景を楽しむことができます。

ビジネスのご利用からプライベートなご宿泊まで幅広くご利用いただき、25年間の信頼を積み上げてまいりました。

ご皇室の山口県行啓のご宿泊所として、多くのご皇室の方々にご愛用頂いております。

- ・昭和61年7月31日 皇太子殿下 紀宮清子内親王殿下
- ・平成5年7月2日 皇太子殿下 雅子妃殿下
- ・平成6年11月20日 天皇陛下 皇后陛下
- ・平成8年4月11日 三笠宮殿下 百合子妃殿下
- ・平成9年10月17日 紀宮清子内親王殿下
- ・平成13年7月18日 皇太子殿下
- ・平成13年7月23日 紀宮清子内親王殿下



ホテル外観



ロビー・ティールounge

## ホテルガイド

GUIDE

### 「MY HOTEL」という思想。

ホテルの機能に自分の部屋のような使い勝手の良さをサービスには家庭に安心感と旅先の演出を。  
ホテルニュータナカはいつでもお客様ひとりひとりがほっとくつろげる「MY HOTEL」でありたいと考えています。

## 露天風呂のご案内

地上38m当ホテルの屋上にあり、入浴される時間帯によって違った雰囲気味わえ、天気の良い夜には星空と湯田温泉街の夜景が一望出来ます。

- ・屋上庭園露天風呂 男女別有
- ・天然温泉（循環・加水） ※源泉温度が68度と高温の為、加水しております。
- ・効能 : 神経痛リウマチ/胃腸/痔/病後回復ストレス解消/打ち身/冷え性
- ・泉質 : アルカリ性単純温泉
- ・浴槽材質 : 岩
- ・収容人数 : 約20名
- ・入浴可能時間 : 早朝6:00~9:00、16:00~24:00
- ・利用可能期間 : 通年利用可



IMAGE PHOTO